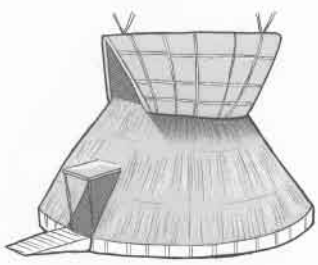
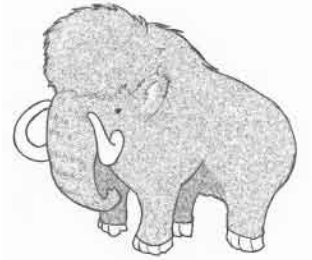


竪穴式住居作りプロジェクトの経緯



目的

【スローな生活＝竪穴式住居】という安易な思い付き！
そして、竪穴式住居が、イベントの中心にあれば～賑わいの波及効果が見込まれると思ったため・・・。



材料確保

日頃、筑波山麓および宝篋山周辺において、森林整備ボランティアを行う。
その森林ボランティアで出る「木」や「竹」をどうか有効利用できないかと考えていた。
そんな時…スローマーケットのモニュメント作りという話を聞いたときに、『これだ！』と思いついた。
竪穴式住居の骨格として使用する竹は、筑波の竹林整備において間引かれたものを使用。
そして、メインの藁は、つくば市内の農家に分けていただいた。



イベント終了後

藁は、イベント終了後、市内のブルーベリーゆうファームへ手渡され、「堆肥の材料」「敷き藁」として有効利用される。

また、竹の活用は・・・

市民農園を手がける方へ、手渡され、
農具置き場の骨格、畑作業の資材として、

また、その農園の片隅に休憩所として竪穴式住居建設（予定）の材料として。



おわりに

スローな生活＝竪穴式住居。

スローすぎないか？というご意見もいただいたが、

やはり、自然のありがた味を肌で感じるには、

原点に戻り、自然物に感謝の気持ちを持って、大事に使用する★

衣・食・住の基本を見直すためのスローには無くてはならないと・・・。

そして、イベントだけでおわりでなく、イベント後も材料や資材として利用され、また、この竪穴式住居をみて、スローな生活をちょっとでも心がけていただく事を願う次第。

